

添付資料 I

モデルの入力データ

DRG に存在する BSE 感染因子によるリスク

a) 確率変数に入力するデータ

以下に示す変数にはモンテカルロ・シミュレーションに入力するために分布を当てはめている。
他の変数は固定値とし、以下の b) の部分に示すとおりである。

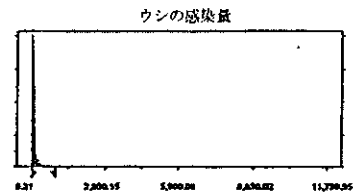
クリスタルボール報告

シミュレーション開始 2001年7月31日 17時36分08秒
シミュレーション終了 2001年7月31日 17時36分27秒

仮定

仮定 ウシの感染量

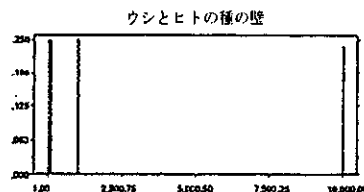
パラメータは対数正規分布
幾何平均 50.00
第 95 百分位数 1,000.00
選択範囲は 10.00 から 1,000.00
シミュレーションにおける平均値は 147.06



仮定 ウシとヒトの種の壁

パラメータ	値	相対確率
シングルポイント	1.00	0.010000
シングルポイント	10.00	0.250000
シングルポイント	100.00	0.250000
シングルポイント	1,000.00	0.250000
シングルポイント	10,000.00	0.240000
相対確率の合計		1.000000

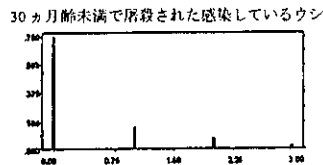
シミュレーションにおける平均値は 2,677.51



仮定 30 ヶ月齢未満で屠殺された感染しているウシ

パラメータはカスタム分布		相対確率
シングルポイント	0.00	0.750000
シングルポイント	1.00	0.150000
シングルポイント	2.00	0.075000
シングルポイント	3.00	0.025000
相対確率の合計		1.000000

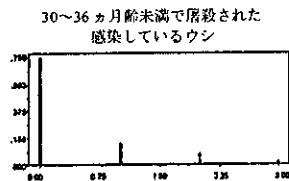
シミュレーションにおける平均値は 0.38



仮定 30～36 ヶ月齢で屠殺された感染しているウシ

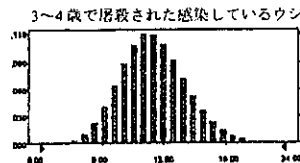
パラメータはカスタム分布		相対確率
シングルポイント	0.00	0.750000
シングルポイント	1.00	0.150000
シングルポイント	2.00	0.075000
シングルポイント	3.00	0.025000
相対確率の合計		1.000000

シミュレーションにおける平均値は 0.38



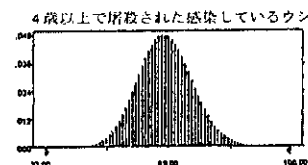
仮定 3～4 歳で屠殺された感染しているウシ

パラメータはポワソン分布
 割合 11.0
 選択範囲は 0.00 からプラス無限大
 シミュレーションの平均値は 11.00



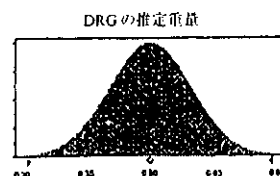
仮定 4 歳以上で屠殺された感染しているウシ

パラメータはポワソン分布
 割合 68.00
 選択範囲は 0.00 からプラス無限大
 シミュレーションの平均値は 68.00



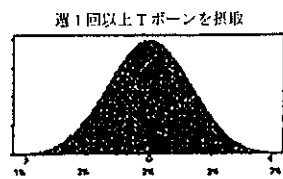
仮定 DRG の推定重量

パラメータは正規分布
 平均値 0.50
 標準偏差 0.10
 選択範囲は 0.00 からプラス無限大
 シミュレーションの平均値は 0.50



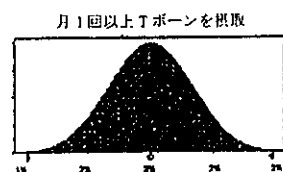
仮定 週1回以上Tボーンを摂取

パラメータは正規分布
 平均値 2%
 標準偏差 0%
 選択範囲は0%からプラス無限大
 シミュレーションにおける平均値は2%



仮定 月1回以上Tボーンを摂取

パラメータは正規分布
 平均値 2%
 標準偏差 0%
 選択範囲は0%からプラス無限大
 シミュレーションにおける平均値は2%



仮定 Tボーンを時々摂取

パラメータは正規分布
 平均値 1%
 標準偏差 0%
 選択範囲はマイナス無限大からプラス無限大
 シミュレーションにおける平均値は1%



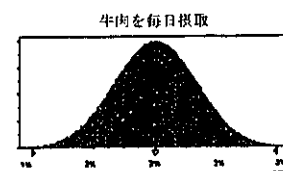
仮定 牛肉を週1回以上摂取

パラメータは正規分布
 平均値 67%
 標準偏差 7%
 選択範囲は0%から100%
 シミュレーションにおける平均値は67%



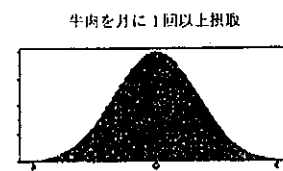
仮定 牛肉を毎日摂取

パラメータは正規分布
 平均値 2%
 標準偏差 0%
 選択範囲はマイナス無限大からプラス無限大
 シミュレーションにおける平均値は2%



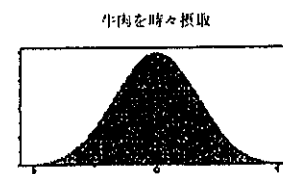
仮定 牛肉を月1回以上摂取

パラメータは正規分布
 平均値 10%
 標準偏差 1%
 選択範囲はマイナス無限大からプラス無限大
 シミュレーションにおける平均値は10%



仮定 牛肉を時々摂取

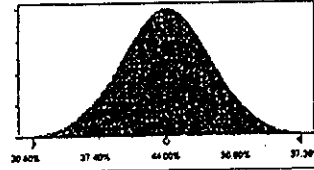
パラメータは正規分布
 平均値 4%
 標準偏差 0%
 選択範囲はマイナス無限大からプラス無限大
 シミュレーションにおける平均値は4%



仮定 T ボーンとして販売されるサーロインの割合

パラメータは正規分布
平均値 44.00%
標準偏差 4.40%
選択範囲はマイナス無限大からプラス無限大
シミュレーションにおける平均値は 44.00%

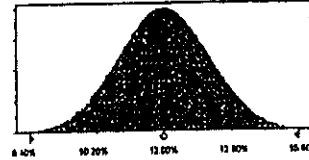
T ボーンとして販売されるサーロインの割合



仮定 脊柱を付けて販売されるリブ肉の割合

パラメータは正規分布
平均値 12.00%
標準偏差 1.20%
選択範囲はマイナス無限大からプラス無限大
シミュレーションにおける平均値は 12.00%

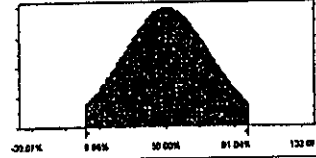
脊柱を付けて販売されるリブ肉の割合



仮定 骨付き肉から摂取される DRG の比率

パラメータは正規分布
第 5 百分位数 5.00%
第 95 百分位数 95.00%
選択範囲は 0.00% から 100.00%
シミュレーションにおける平均値は 50.00%

骨付き肉から摂取される DRG の比率



仮定の終了

b) 固定変数に入力したデータ

2000 年に屠殺されたウシの年齢分類 (表 2.1 のとおり)

輸出用工場から国内消費向けに出荷された比率—33.3%

年齢	国内消費		輸出向け認可食肉工場		合計
1. 月齢 30 ヶ月未満	177,330	86.2%	791,431	45.4%	909,651
2. 月齢 30~36 ヶ月	18,070	8.8%	395,063	22.7%	407,110
3. 3~4 歳	7,535	3.7%	230,309	13.2%	235,332
4. 4 歳以上	2,769	1.3%	326,409	18.7%	328,255
	205,704		1,743,212		1,880,348

DRG の個数

解体されたウシの DRG の数	31	
サーロイン部分の DRG	9	29.0%
フォアリブ部分の DRG	4	12.9%
残りの DRG	18	58.1%

DRG への曝露

	ケース 1	ケース 2
骨とともに除去される DRG の比率	99.0%	99.9%

2000 年現在のアイルランドの人口— 362 万 6,087 人 (1996 年の人口調査)